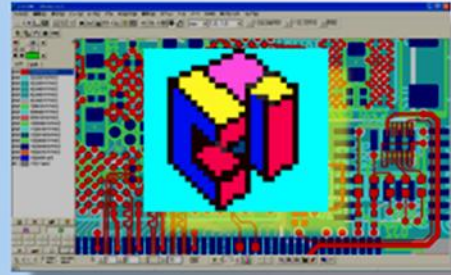


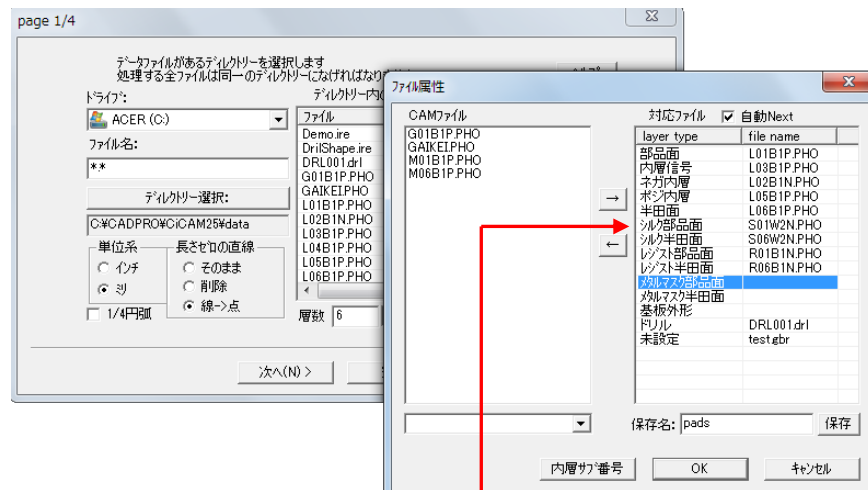
CiCAM Version-2.5

自動読み込み&編集機能を大幅に改良しました。

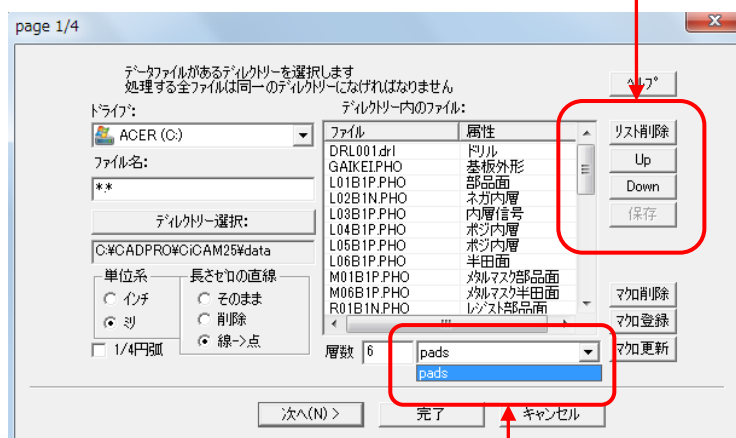


Version-2.5 はここが変わりました。

1. 自動読み込み機能を変更し、レイヤ属性を簡単に設定できるようにしました。
 - ・同じルールで出力したファイル名は記憶しておくことが可能です。
(従来は直前の操作のみでした)



属性エリアが予め設定されていますのでファイルを選択するだけで読み込み順の変更

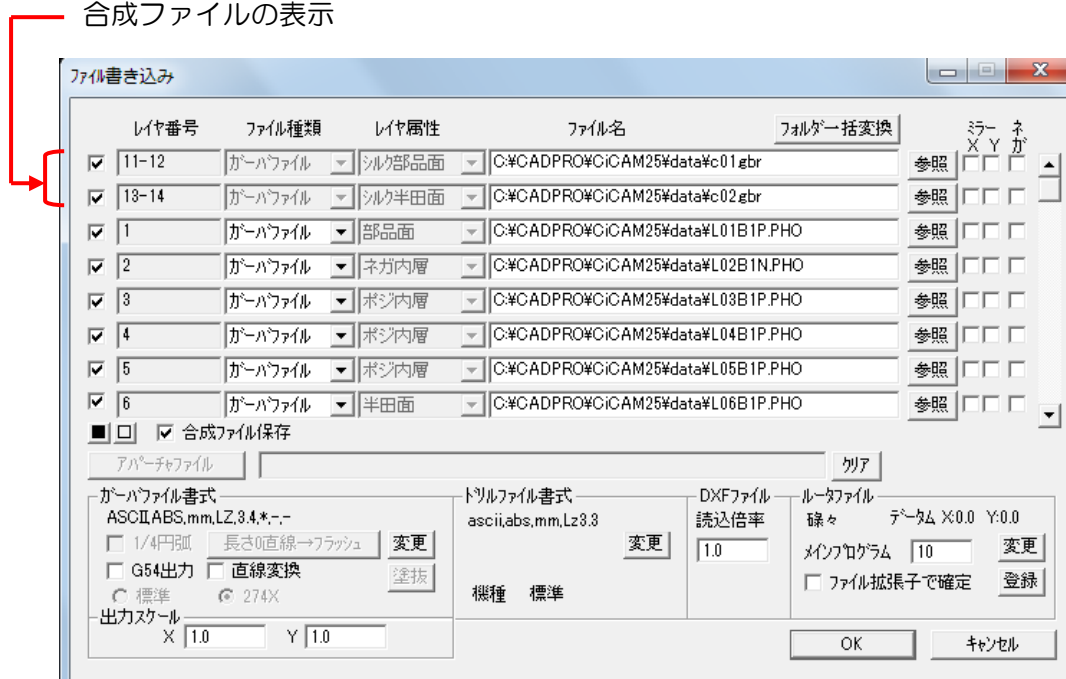


登録名の選択

同一ファイル名のルールは 2 回目以降は選択するだけで読み込めます。

2. Windows7 に対応しました。
3. データ出力操作で「合成ファイル」も同一画面から行えるようにしました。

合成ファイルの表示



4. 編集に多くの機能を追加しました。

- 1) バスライン機能
- 2) 指示矢機能
- 3) 連続寸法線機能



4) 自動モード

寸法線関係の修正を1コマンドで行えます。

例 1) 従来は文字位置は 寸法値移動

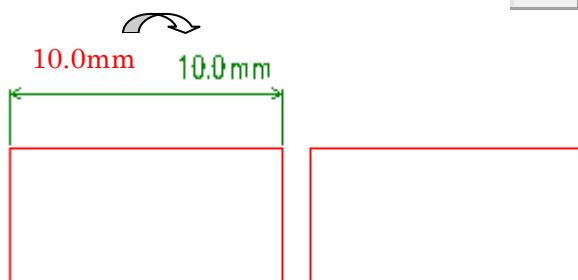


コマンドを使用しました。

V-2.5x では寸法線ツールバーの



コマンドで移動できます。

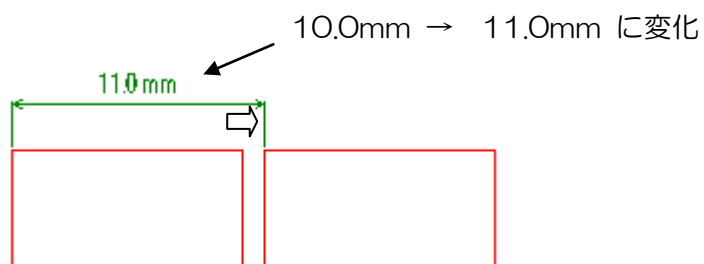


例 2) 従来は寸法線の位置のみ伸縮でしたが、寸法の変化する伸縮も可能になりました。



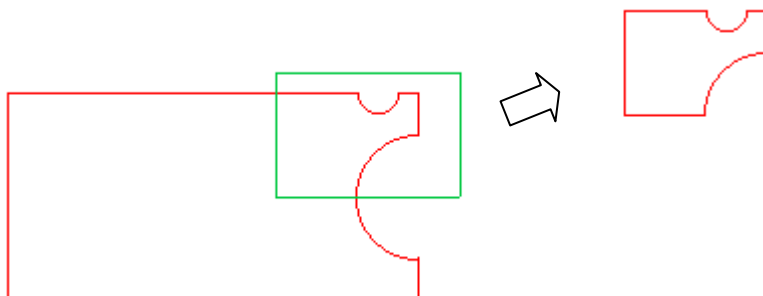
コマンドで、縦線分を選択し移動すると

数値も自動的に変わります



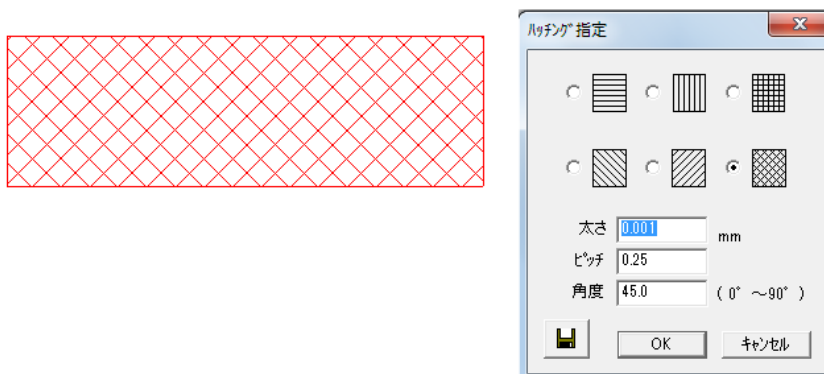
5) 図形切り出し機能

マウスで指定したエリアをカット&コピーします。

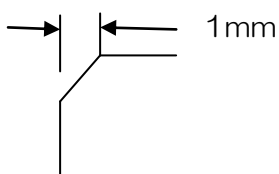


6) ハッチング機能

閉図形をハッチングする事ができます。パターンは6種から選択できます。指示図等を作成する機能です。

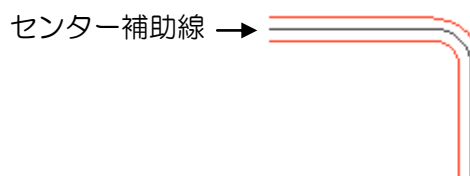


7) C 面取り (Chamfer)



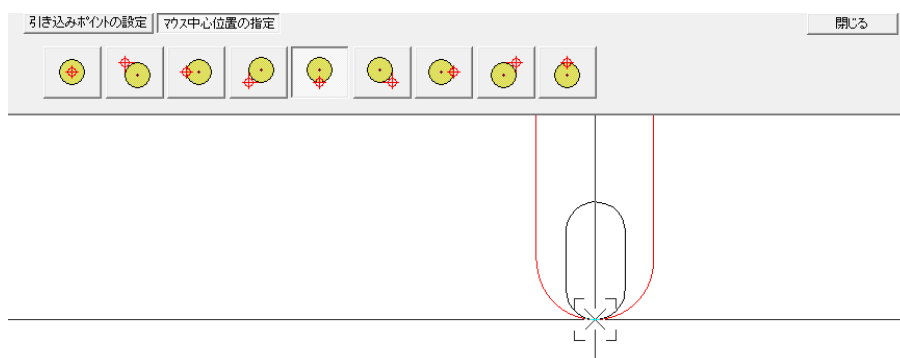
8) センターリング

平行線のセンターに補助線を設ける機能



8) 引き込みポイント

以下の例では円弧の中心に長円ランドの端を合わせて入力する例です。センター + 8箇所 (45° 単位) の指定ができます。

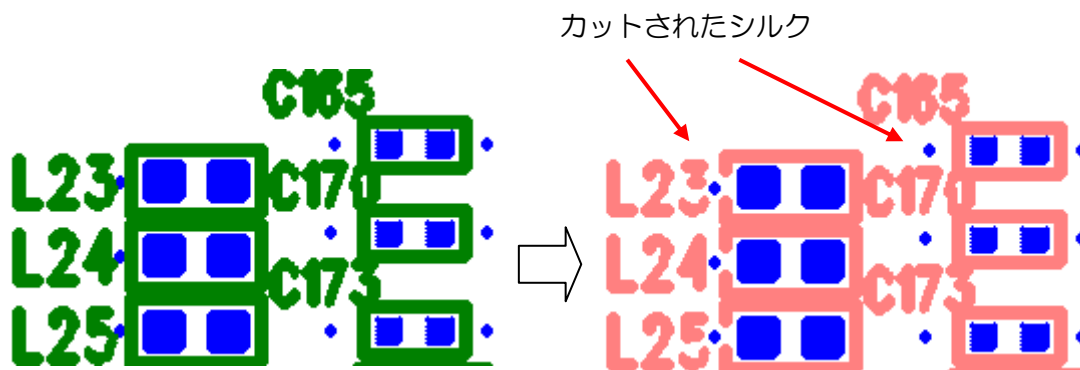


引き込まれる側もポイントの指定が可能です。



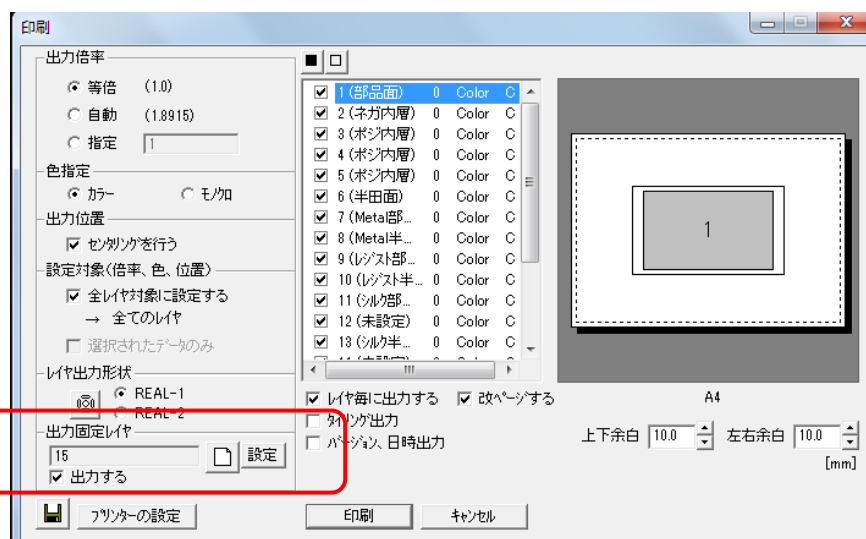
5. シルクカット

シルクを物理的にカット又は合成データ作成機能によりシルクカットを行う事ができます。パッドデータはフラッシュだけではなく全てのアイテムが対象になります。シルクがポリゴン、フラッシュで作成している場合でも輪郭形状でカットします。



6. 印刷（外形）

改ページ印刷を行う場合、「基板外形」を各ページに印刷できるようにしました。



「改ページする」がONの場合、出力固定レイヤ「基板外形レイヤ」をチェック

7. フォルダをドラック&ドロップで一度に読めるようになりました。

データが入っているフォルダを画面にドロップする事で、自動読み込み処理を行う事ができます。

8. ダイナミック文字を追加しました。
文字の変数定義を可能にしました。
追加された変数は以下の通りです。

日付 →
JOB名 ↘



シンボリック表示

\$JOBNAME
\$DATE

リアル表示

Sample
30-may-11

バージョン違いによるデータ互換について

- CiCAM V-2.5x では下位バージョンのデータはそのまま読み込む事ができます。
- V-2.5.xx で作成したデータを V-2.0x.xx 又は 1.0x.xx に読み込むと属性の欠落が発生する可能性がある為、以下のメッセージを出力します。

「警告：上位バージョンで作成されたデータです。」

- CiCAM V-2.xx のデータを V-1.xx で読み込む場合は、保存時に Cam file[Ver1] 又は Cam file[Ver2] を選択してください。